

## 鳥取県への移住状況について（平成27年度末現在：確定値）

平成28年7月1日  
とっとり暮らし支援課

平成27年度の本県への移住者数が確定し、年間1,952人となりました。

この結果、過去最多であった平成26年度の移住者数1,246人を大幅に上回り、平成27年度から31年度までの5年間累計の移住者数の目標6,000人の達成に向けて、初年度から弾みがつくスタートとなりました。

### 1 移住者数の調査結果

#### (1) 移住者数の推移

年度	移住者数	累計	目標
平成23年度	504人	504人	2,000人 (H23～26)
平成24年度	706人	1,210人	
平成25年度	962人	2,172人	
平成26年度	1,246人	3,418人	
平成27年度	<u>1,952人</u> (1,337世帯)	—	6,000人 (H27～31)

#### (2) 平成27年度移住状況（世帯主の状況）

<年代別>

- ・年代別にみると、20～30代が多い。(30代以下939世帯(70.9%))

<理由別>

- ・理由別にみると、20～40代は、就職が中心。結婚・子育ても目立つ。  
(40代以下：就職403世帯(47.4%)、結婚・子育て144世帯(16.9%))
- ・50代以上は、田舎暮らし志向、退職等による帰郷が中心。  
(50代以上：田舎暮らし志向45世帯(26.5%)、退職等による帰郷41世帯(24.1%))

<Uターン別>

- ・Uターン別にみると、それぞれ伸びているが、Iターンの伸びが目立つ。  
(Uターン675世帯(対前年度比142.4%)、Iターン563世帯(対前年度比174.3%))

<地域別>

- ・移住元の地域別にみると、中国地方(417世帯(31.5%))、近畿地方(414世帯(31.3%))、関東地方(242世帯(18.3%))からの移住が目立つ。
- ・移住先の地域別にみると、鳥取市(334人(17.1%))、米子市(480人(24.6%))、倉吉市(185人(9.5%))、岩美町(122人(6.3%))、琴浦町(173人(8.9%))、南部町(125人(6.4%))への移住が目立つ。

※カッコ内の%は「不明」の世帯又は人数を除く。

#### (3) 移住者数が増加した理由

東日本大震災以降の安全志向や県及び市町村による施策の充実に加え、2016年版の住みたい田舎ランキング（宝島社）で岩美町が全国1位、住みよさランキング（東洋経済新報社）の安心度で倉吉市が3年連続全国1位など、鳥取県の住みやすさが全国的にも注目を集め、移住先として人気を高めていることが背景と考えられる。

### 2 今後の取組

人口減少・高齢化が進むなかで、県内の若者が大学等への進学等を機に県外流出したまま帰ってこないといった現状への対策が急がれていることから、就職前の若者への効果的な情報発信など、若者のUターンをはじめとした移住をより強く働きかけていく。併せて、大都市などからアクティブシニアの移住を受入れ、生涯活躍のまち（CCRC）を推進していく。

【参考】平成27年度移住状況

○移住者数・世帯数 1,952人・1,337世帯

○年代別 移住世帯数

・20～30代の移住者が多い。

20代以下	603世帯 (45.5%)	50代	90世帯 (6.8%)
30代	336世帯 (25.4%)	60代	85世帯 (6.4%)
40代	158世帯 (11.9%)	70代以上	52世帯 (3.9%)
計	1,324世帯	※年代が不明な者	(13世帯)を除く。

○理由別・年代別 移住世帯数

・20～40代は、就職が中心。結婚・子育ても目立つ。

・50代以上は、田舎暮らし志向、退職等による帰郷が中心。

(単位：世帯)

	～20代		30代		40代		50代		60代		70代～		合計	
	世帯数 (世帯)	構成比												
農林水産業	6	1.3%	5	1.9%	6	5.1%	2	3.0%	1	1.5%	0	0.0%	20	2.0%
田舎暮らしを志向	14	3.0%	17	6.5%	15	12.7%	8	12.1%	20	30.3%	17	44.7%	91	8.9%
企業等への就職	236	50.0%	119	45.6%	48	40.7%	26	39.4%	6	9.1%	1	2.6%	436	42.7%
起業	6	1.3%	10	3.8%	1	0.8%	3	4.5%	1	1.5%	0	0.0%	21	2.1%
結婚・子育て	75	15.9%	53	20.3%	16	13.6%	2	3.0%	2	3.0%	0	0.0%	148	14.5%
介護	1	0.2%	3	1.1%	4	3.4%	3	4.5%	7	10.6%	8	21.1%	26	2.5%
退職・卒業等による帰郷	108	22.9%	23	8.8%	13	11.0%	16	24.2%	22	33.3%	3	7.9%	185	18.1%
その他	26	5.5%	31	11.9%	15	12.7%	6	9.1%	7	10.6%	9	23.7%	94	9.2%
計	472	100.0%	261	100.0%	118	100.0%	66	100.0%	66	100.0%	38	100.0%	1021	100.0%

※年代又は理由が不明な者(316世帯)を除く。

○UIターン別・年代別 移住世帯数

・それぞれ伸びているが、Iターンの伸びが目立つ。

(単位：世帯)

年代	Uターン				Iターン			
	H27年度	H26年度	増減	前年比	H27年度	H26年度	増減	前年比
～20代	338	217	121	155.8%	225	132	93	170.5%
30代	165	102	63	161.8%	151	88	63	171.6%
40代	58	43	15	134.9%	90	51	39	176.5%
50代	41	36	5	113.9%	42	11	31	381.8%
60代	46	47	-1	97.9%	32	25	7	128.0%
70代～	27	29	-2	93.1%	23	16	7	143.8%
計	675	474	201	142.4%	563	323	240	174.3%

※UIターン区分又は年代が不明な者(H27:99世帯、H26:26世帯)を除く。

○前居住地別 移住世帯数・人数

・中国地方、近畿地方、関東地方からの移住者が目立つ。

(単位：世帯、人)

移住前	世帯数				人数			
	H27年度	H26年度	増減	前年比	H27年度	H26年度	増減	前年比
北海道・東北	30	13	17	230.8%	40	18	22	222.2%
関東	242	154	88	157.1%	350	238	112	147.1%
中部	85	62	23	137.1%	120	77	43	155.8%
近畿	414	300	114	138.0%	622	451	171	137.9%
中国	417	211	206	197.6%	623	345	278	180.6%
四国	35	20	15	175.0%	38	26	12	146.2%
九州・沖縄	68	33	35	206.1%	100	56	44	178.6%
国外	33	11	22	300.0%	45	16	29	281.3%
計	1324	804	520	164.7%	1938	1227	711	157.9%

※前居住地が不明な者(H27:13世帯(14人)、H26:19世帯(19人))を除く。

○市町村別 移住者数

・鳥取市、米子市、倉吉市、岩美町、琴浦町、南部町への移住が目立つ。

(単位：人)

市町村名	移住者数	市町村名	移住者数	市町村名	移住者数	市町村名	移住者数
鳥取市	334(399)	若桜町	28(12)	琴浦町	173(137)	伯耆町	80(116)
米子市	480(54)	智頭町	30(32)	北栄町	59(27)	日南町	39(44)
倉吉市	185(147)	八頭町	59(20)	日吉津村	38(3)	日野町	29(32)
境港市	69(8)	三朝町	14(21)	大山町	27(16)	江府町	27(7)
岩美町	122(38)	湯梨浜町	34(66)	南部町	125(67)	合計	1,952(1,246)

※( )内は前年度(平成26年度)の人数

○行政等支援制度のニーズ状況(利用したい又は利用してよかった支援施策)

・特に住宅支援制度、子育て支援制度へのニーズが高い。

回答のあったもの(352世帯)のうち主なものは次のとおり(複数回答あり)。

・住宅支援制度(284世帯) ・子育て支援制度(256世帯) 起業・就農支援制度(123世帯)